

雲北陵月報

No. 436

令和3年12月22日
出雲北陵中学高等学校
土江明文社 印刷



努力は一生！本番は一回！チャンスは一瞬！

進学指導部長 松井 仁志

今年も残すところ、あとわずかとなりました。本校では今年度も3年生全体の8割近くの生徒が進学を希望しており、既にその多くが合格を決めています。進路が決まった皆さんは来たる卒業試験に向けて冬休み中もしっかりと学習に励むとともに、進学後の学びに備えて基礎学力の充実に努めてください。一方、大学入学共通テストや一般入学試験を受験する皆さんにとっては最後の追い込みの時期です。入試に向けて一つひとつを確実にやっていきましょう。また体調には十分留意し、万全の状態にして自信を持って本番に臨み、実力を発揮してくれることを願っています。

さて、高校2年生は進学先について具体的に考えていく時期に、また1年生も自分の興味や適性を意識しつつ将来の進路を模索する時期に入ってきました。受験まではあつという間です。そこで、志望校を調べる・考えるうえで、大学のパンフレットやホームページで確認しておきたいポイントを4つにまとめました。志望校を考えていなかった人はポイントを参考に志望校について冬休みに調べてみてください。既に決定している人は、自分の志望校決定に懸念点がないか、改めて確認してください。

①大学が望む人材と、なりたい自分が重

なるかをチェック

アドミSSION・ポリシーをよく読み、自分の方向性との合致を確認しましょう。

②受験対策に向けて入試の基礎情報、データの活用
入試方式によっては2年生から対策が必要なる場合もあるので、必ず目を通しましょう。

③大学卒業後を見据え、卒業後の進路などの確認
大学や学部によって、進路は様々であり、同じ学部名でも大学によって取得できる資格が異なる場合もあります。自分の将来像と照らし合わせて確認しましょう。

④学びたいことができる環境があるかを調べる
大学の環境は学びに直結する重要な情報です。図書館や研究(研修)施設などが充実しているかどうかを調べておきましょう。

以上の4つのポイントに注意して、志望校を調べてみてください。そして、未来につながる一歩を踏みだしましょう。努力は一生！本番は一回！チャンスは一瞬！です。私たちが北陵生一人ひとりが満足のいく進路選択ができるよう、全力でサポートしていきます。

テニス部

男子ダブルス 初の5位！

中国高校新人大会

時 11月20・21日
於 竹ヶ端運動公園

〔男子ダブルス〕
5位 石川泰丞(22北陵)・土江裕貴(21雙)
〔男子シングルス〕
ベスト16 石川泰丞

○大会総評

ダブルス・シングルスとも中国大会で初めて2勝することができた。

島根県勢が劣勢の中、よく頑張ったと思う。この経験は今後には必ず生かせると信じている。



5位入賞の土江裕貴(左)・石川泰丞 組

なぎなた部

令和3年度島根県高等学校

なぎなた新人大会

時 12月12日
於 本校 黎明館

〔個人競技の部〕

優勝 廣瀬米香(15北)
2位 高野杏夏(24双)
3位 橋垣苺佳(13雙)

○大会総評

個人は上位3名、団体は本校が3月に兵庫県で行われる全国選抜へ出場する。大会へ向け今後も稽古に励みたい。

(顧問 井上美代)

男バスケットボール部

令和3年度出雲地区高等学校

バスケットボール新人大会

時 12月11・12日
於 出雲高校体育館

〔男子〕

決勝リーグ
本校 103-47 出雲
本校 160-41 平田

優勝

〔県新人大会ベスト4シード権獲得〕

○大会総評

今大会で優勝し、来月行われる県新人大会のシード権を獲得した。新チームでの活動はまだ始まったばかりで課題は多くあるが、応援されるチームを目指すとともに、王座奪還に向けて精進していきたい。

(顧問 手島幹人)



〔女子〕

準決勝 本校 109-47 三刀屋
決勝 本校 67-84 出雲商

第2位

〔県新人大会ベスト8シード権獲得〕

○大会総評

決勝戦では、序盤からディフェンスが機能せず、相手チームに思うようにプレイされた。後半に入っても流れを変えることができず敗戦となった。この悔しさを忘れることなく、練習に励み、県新人戦に臨みたい。

(顧問 篠原勝利)

写真部

第22回植田正治写真美術館フォトコンテスト
審査員特別賞とキャノン賞受賞！
第10回日韓中高校生フォトコンテスト
2名が入選！

植田正治写真美術館フォトコンテスト
において、藤原香織(33歳)の作品「ふわり」が審査員特別賞、荒木孝太(32歳)の作品「棲まう者」がキャノン賞をそれぞれ受賞。この他、入賞には届かなかったが、手銭洸太の作品「眼光」も高く評価され、写真展に展示された。

また、日本・韓国・中国の高校生が対象の日韓中高校生フォトコンテストにおいては、藤原香織の作品「影法師」と大江日向人(34歳)の作品「滴る」が入選を果たした。こうした活躍は本人たちのこれまでの地道な努力の賜物であるとともに、日頃から支えてくださっている皆様のお蔭である。部員一同、心より感謝している。
(顧問 村上 学)



R3日韓中フォトコン
入選 大江日向人「滴る」



R3植田正治写真美術館フォトコン
審査員特別賞 藤原香織「ふわり」

ダンス同好会

第46回島根県高校連ダンス発表会

時 12月15日
於 島根県民会館 中ホール

第44回に初参加して以来、2年振りの参加となった。各校、レベルの高いダンスを披露し、場内は常に熱気に包まれていた。

そのような中で、本校同好会からは8名が出演し、In a dreamというテーマで作品を披露した。まだまだ発表の場数を踏むことができず、一つの本番を熟すことさえ大変だが、今回の経験を今後の糧にして活動していきたい。
(顧問 妹尾一希)

ICT公開授業(2学期)

授業へのICT活用のために、学期ごとに科目を決めて授業の発表を実施している。

2学期は国語・社会・理科の発表を行った。それぞれの科目の特徴を感じることができた。今後の授業に活用し、更に良い授業を実施できるよう教員一同努力していきたいと思う。



進学状況

北陸生健闘中！

今年度高校3年生は健闘を続け、次々と志望校への切符を手にかけている。今後大学入学共通テストに向けて最後の追い込みを行い、更なる成果を挙げてくれるものと期待している。合格者の多くに共通しているのは、志望校への熱い思いを持ち、地道な努力を重ね、充実した高校生活を送っていることである。後輩の皆

さん最後に続いて欲しい。

【国公立大学・短期大学】

島根大学・観音大学・山口県立大学・島根県立大学・島根県立大学短期大学部

【私立大学】

法政大学・愛知大学・四天王寺大学・岡山理科大学・就実大学・広島修道大学・広島経済大学 など

就職状況(12月6日現在)

今年度は、コロナ禍の影響を受け、高校生の採用を控えた業種もあるが、求人数は昨年とほぼ同じである。また高校生の就職選考会は、9月16日から全国一斉に開始された。本校の就職希望生徒は、昨年同様今年もしっかりと準備を行い、ほとんどの生徒が第1希望の企業から内定をいただくことができた。就職ノートをういて学校と家庭との連絡をこまめに取ったことも良い結果を出せた一因と思う。生徒の皆さんの実力と保護者の皆様の手厚い協力、また先生方の支援のお蔭もあり、就職希望者の躍進が大いに光ったように思う。就職内定、おめでとうございます。

【県外】陸上自衛隊(1名)

【県内】(株)出雲村田製作所(6名・日研トータルソーシング(株)(2名)・(株)ジェイエムエス出雲工場(3名)・(株)共立メンテナンス(2名)・(株)ひかわ(2名)・山九(株)(2名)・(株)アイエムコーポレーション・アイレック(株)・イワタニ島根(株)・(株)島根富士通・山陰建設工業(株)・大和紡績(株)出雲工場・(株)月森塗装・ヒラタ精機(株)・(株)ホテル一畑・(株)美作グループ本社・(株)やまもと・(株)渡部製鋼所・(有)小川塗装・(有)リビドー洋菓子店・(社)福 静和会・出雲大社・(株)出雲東郷電機

高校 新生徒会長・副会長決定

12月2日、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、立会演説会を放

送で行った。立候補した6名の生徒がそれぞれ全校生徒に思いを伝え、選挙戦がスタートした。立候補者は、昇降口で登校前の生徒に挨拶をしたり、ポスターの掲示といった選挙活動を行い、9日の投票日を迎えた。当選した会長、副会長を中心とする新生徒会には、コロナ禍を乗り越える、活気ある生徒会を創ってくれることを期待している。



生徒会長

原田惺士朗(24冊)



副会長

森脇 友智(24冊)



副会長

岩崎 遥平(25冊)

中学校

新生徒会三役決定

12月2日に生徒会長立会演説会及び選挙が行われた。昨年と同様にコロナ禍での実施ということで、ホールや教室に分かれ、リモートによる演説会となった。立候補者たちによる熱い演説を投票者たちも真剣に聞いていた。選挙の結果、左記の生徒が新生徒会役員として選ばれた。



生徒会長

荒瀬 翼(24冊)



副会長

高橋ゆかり(24冊)



副会長

藤原 希成(24冊)



議長

岡田 憲伸(24冊)

学校開放美術講座



素描室にてデッサンの様子

募集人数を上回る多くの参加者を得て、美術基礎の素描を中心に学ぶ、美術講座を開催した。本年度も中学生の部のみの開催だったが、参加者は皆、集中して約3時間の実践に取り組み、それぞれに上達が見え、実りある講習になった。

次年度も開催を予定しているの、多くの方に受講していただきたい。
(担当 飯塚康弘)

時 11月27日
於 本校美術棟

弦楽クワース クリスマスコンサート



弦楽クワースの演奏の様子

於 12月12日
イオンモール出雲もめんコート
マスコンサートにヴァイオリン四重奏で出演した。部員は、日々の個人練習はもちろんパート練習や合奏練習を自主的にを行い、コンサート当日はクラシック音楽からポピュラー音楽、クリスマスメドレーなど、多様なプログラムで多くのお客様に美しいヴァイオリンの響きを届けた。MCも部員が担当し、「レベルの高い演奏で驚いた。」「心が温まる演奏とトークだった。」との感想もいただき、大変良い45分のステージだったように思う。

新型コロナウイルスの影響によりコンサートの影響により、演奏する機会をくださったイオンモール出雲様、また聴いてくださった方々に感謝し、今後も音楽を楽しみながらレベルアップしていきたい。
(外部顧問 福田悠子)

演奏会のお知らせ

吹奏楽部

本校吹奏楽部が左記のコンサートを開催致します。皆様のご来場を関係者一同心よりお待ちしております。是非お越しください。

出雲北陵高等学校吹奏楽部ウィンターコンサート

時 12月25日(土)
昼の部 13時20分開場 14時開演
夜の部 17時50分開場 18時30分開演
場所 出雲市民会館大ホール
入場料 無料(整理券が必要です)



合唱部

出雲北陵中学・高等学校合唱部クリスマスコンサート
時 12月25日(土)
13時30分開場 14時開演
場所 ビッグハート出雲白のホール
入場料 無料(整理券が必要です)
※今年度も、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、入場制限を設けさせていただきます。



看護体験

12月10日に2年生普通コース看護・医療系列の生徒11名が、島根県立大学看護学部(出雲キャンパス)にて、看護体験



大学では、実際に教鞭を執られる2名の先生が、ベトナム・マニラを中心に看護に関する講義をされ、生徒たちは真剣にお話を聞き、実習に臨んだ。



実習を行った。この実習は、普通コース内に5つの系列が設定された平成27年から続いている。看護・医療系の大きな特徴として位置づけられているこの実習は、毎年12月に行われ、今年で7回目である。

保健室より



株式会社ファーストリテイリング(ユニクロ)様から新型コロナウイルス感染防止対策に活用していただき、たいとうの意向から、布製マスクを寄贈いただきました。感染症が流行しやすい季節になりました。基本的な感染症対策を徹底し、毎日の健康チェックを引き続き行ってください。体調不良の場合は無理をせず自宅休養し、かかりつけ医等への受診をしてください。

中学校

卓球部

第44回島根県中学校選抜卓球大会
時 12月14日
於 大田総合体育館

〈男子シングルス〉
3位 金丸 陽(中1)
予選リーグ敗退 三好蒼空(中1)

○大会総評
両選手ともに出雲地区大会で対戦した選手に敗れた。精神面、技術面、戦術面ともにまだまだ課題が多くある。今後の成長に期待したい。(顧問 相場翔太)

税の作文

【高校】

国税庁の「税に関する高校生の作文」に高校1年生が現代社会の授業の一環として応募したところ、加藤心琴(16歳)が出雲税務署長賞を受賞した。

受賞に際し、出雲税務署から3名が来校され、本校で表彰式が行われた。



出雲税務署長と加藤心琴 表彰を受ける加藤心琴

【中学校】

中学1年生が国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が募集を行っている「税についての作文」へ出品した。その結果、出雲地区において4名の生徒が左記の賞を受賞した。



受賞した生徒たち

◎島根県租税教育推進協議会連合会 代表幹事賞
神田莉花(中1今)

◎出雲税務署長賞
岩崎 綾(中1湖陵)

◎公益社団法人 出雲法人会会長賞
藤原希成(中1四輪)

◎公益社団法人 出雲法人会優秀賞
馬庭陽向(中1高松)

※受賞作品を一部裏面へ掲載。

作品と研究

島根県租税教育推進協議会連合会
代表幹事賞

新型コロナウイルス感染対策と税金

神田莉花(中瀬)

夏休みのある日、家族で外出に出かけました。お腹いっぱい食べた後、お父さんがレジに向かいながら「G O T O e a t チケットで払うよ」と言っていました。この券を使うと、本来の金額よりも割引が受けられるということでした。私はなぜ割引になるのか、そのお金はどこから出てくるのか、疑問に思いました。調べてみると、新型コロナウイルス感染の影響でお客さんが大きく減った飲食店を救うために、税金から割引分のお金が出されていることを知りました。新型コロナウイルスの流行と私たちの外食という全く違うことが、税金の使い方ひとつで身近につながっていることに驚きました。私は、新型コロナウイルス感染対策にどのような税金の使い方がされているか興味が出てきました。

まず一つ目は、新型コロナウイルスのワクチンです。このワクチンは、二回接種すると、あまり新型コロナウイルスにかかりにくくなると言われています。そのため、政府は税金を使って、ワクチンを全国民を対象に無料接種を始めています。

二つ目は、PCR検査です。PCR検査とは、正式名称ポリメラーゼ連鎖反応と言って、鼻や唾液から検体を採取してウイルスに感染しているかを調べる検査です。新型コロナウイルス

ウイルスに感染しているかどうかも調べるができます。国民が感染してないかどうかを国が費用を負担して、行っています。国は感染の広がりを把握して、対策に活かしています。

三つ目は、G O T O キャンペーンです。G O T O キャンペーンは、新型コロナウイルスの流行による緊急事態宣言で休業要請を出した観光や飲食店で景気や経済を再興されることを目的とした、日本在住者かつ日本を対象とする政府による経済対策のことです。大手旅行サイトを使ったり行き先別予約人数が前年同月を上回りました。これらの予約は、地域にばらつきが見られ、高級宿に人気が集まっていたそうです。

税金は、人々の命や生活を守るために使われていることを学びました。今回勉強して、税金は難しいものではなくて、私たちの普段の生活を支えていることがよく分かりました。特に、新型コロナウイルス感染対策は、急いで対応しないと、感染がますます広がっていきまします。また、商売をしている人はお客さんに来てもらわないと困ります。感染を予防しながら、経済を立て直すことを両立するのは難しいけど、それを税金が支えていることを知りました。私は、身近な税金の使われ方にもっと興味を持って、活用しながら大事に生活をしていきたいと思いました。

出雲税務署長賞 役立つことにあるもの

みなさん、税金が使われているも
岩崎 彩(中瀬)

のを思いうかべてみてください。何を思いうかべましたか。税金が使われているものといっても私たちの身の回りに必要な数えきれないほどのものが税金からできていますね。例えば、私たちの日常に欠かせない水や、歩くために必要な道路などいろいろなところで税金は私たちのくらしを豊かに保てるよう支えてくれています。

昨年や今年のコロナ禍でも税金がたくさん使われ、テレビでは税金についてニュースがよく報道されるようになりました。私は税金のニュースを目にするのが多くなった最初の頃とあるニュースを見ました。その内容は、タクシー代わりに救急車を使う人が後を絶たないということと、税金が利用されているのは救急車です。救急車は命にかかわる人を救命するためにあります。それが軽症者や全く病気でない人のために使われることによって、命を落とす人もいます。その問題がニュースを見た日から、ずっと心に引っかかっていました。この事についてさらに詳しく調べてみると、救急車をタクシー代わりに使うだけではありませんでした。他にも、患者がいらないのに電話をかけたりと、自分たちで払っている税金で、その税金を無駄に使っている人も少なくはないようです。年間にしてみると相当な税金が無駄に使われています。その無駄使いをなくすことで、別のことに活かせるのではないのでしょうか。そんなとき一人一人が税金についての考えを改めることが大事だと思っています。でも、皆が皆考えを改めて別のことに活かせるとはかぎりません。それは私自身にも言えることであり、少し自分で税について知ることができ



第49回島根県高校写真展3年の部 3席

今月の
1枚

「反転世界」

荒木 孝太(中瀬)